

事業名 能登の食材を利用した醃酵食品(かぶらずし)の製造・販売

連携体	中小企業者	(株)能登半島(製造業)
	農林漁業者	(株)スギヨ(農業)、(株)佐々波鮎網(漁業)
	連携参加者	能登町ふれあい公社(塩製造業)、津田味噌醤油店(米麴製造業)
サポート機関等	七尾商工会議所、地域活性化支援事務局、石川県工業試験場、石川県立大学	

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

地元の魚介類を利用した水産加工品の製造、販売を行う(株)能登半島は、原料から製造までの全てを能登産とした「能登かぶらずし」を構想していた。

この能登かぶらずしは、(株)佐々波鮎網が捕獲した最高級の寒ぶりと、平成19年度から農業参入し5年後の法人化を目標としている(株)スギヨが栽培するかぶらずしに最適なかぶらを使用することにより実現されるものであり、連携して、本事業に取り組むこととなった。

◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

原料となる百万石青首かぶらは、かぶらずし専用であり、市場には出回っていない。ぶりは認知度の高い日本海能登で獲れたぶりを鮮度を保持し運搬・使用。更に、能登海洋深層水から製造した食塩と能登の米麴・米を副原料とし、能登で醃酵製造することで、全てを能登産で構成した能登でしか製造できない本物志向で競争力の高い「能登かぶらずし」を製造。高級料亭等への市場開拓を狙う。また醃酵方法にも二段水温熟成等の新技術を取り入れ、品質向上も目指す。

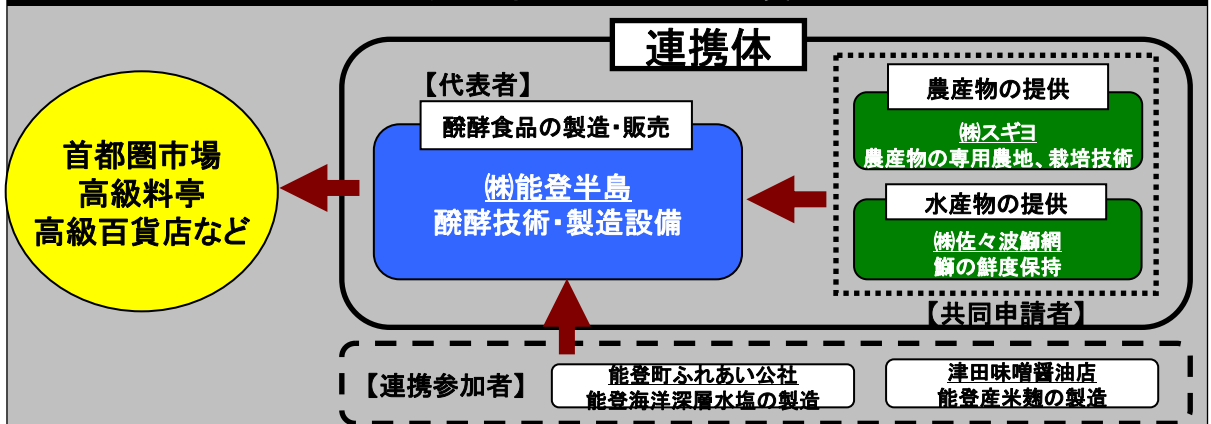


(株)スギヨのかぶ畑



商品のイメージ

連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品売上高—3,500万円(平成24年度)
- ◆本連携に伴う遊休農地の利用拡大、地元農産物の売上増にともなう活性化
- ◆「さざなみぶり」「能登島野菜」「能登海洋深層水塩」のブランド確立

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地): (株)能登半島(石川県七尾市府中町員外11-2)
- ◆電話番号: 0767-53-8361
- ◆FAX番号: 0767-53-8371
- ◆E-mail: noto@sugiyoko.jp
- ◆ホームページ: <http://www.toto1.jp/>